

会 議 録

平成21年6月24日調製

審議会等名	平成21年度 第1回 社会教育委員会議		
公開の別	全部公開		
開催日時	平成21年5月26日(火) 午後2時00分～4時00分		
開催場所	三条市役所第二庁舎 301会議室	傍聴者	なし
		報道機関	なし
出席者氏名	社会教育委員 桑原 理委員 安藤正之委員 阿部涼子委員		
	廣川邦夫委員 長田美智留委員 中村保夫委員		
	目黒徳一委員 横山正美委員 山田宏高委員		
	本山昭格委員 阿久津文雄委員 杉野真司委員		
	三条市	宗村市民部長 金子生涯学習課長 久住子育て支援課長	
		捧中央公民館長 太向図書館長 羽賀諸橋轍次記念館長	
		佐藤青少年育成センター長 近藤生涯学習課課長補佐	
		小林生涯学習係長 山田主事 武藤主事	
		(欠席者) 棚橋正明委員	
議 題	(1) 平成21年度生涯学習事業等の概要について		
	(2) 委員の推薦について (青少年育成センター運営委員)		
	(3) 中越地区社会教育委員連絡協議会代議員の推薦について		
	(4) 社会教育団体等の補助金について		
	(5) 社会教育委員の研修について		
	(6) その他		
発言内容等			
金子課長	<p>会議に入る前に、欠席者の連絡をしたい。棚橋委員より欠席の連絡が入っている。なお、社会教育委員においては、今年度5月1日より新たに委嘱されているため、机上に委嘱状を配布しているので確認いただきたい。</p> <p>定刻となったので、開会する。現在議長が不在のため、事務局により進行したい。</p> <p>開会のあいさつを市民部長よりお願いしたい。</p>		
市民部長	<開会のあいさつ>		
金子課長	委嘱後はじめての会議のため、それぞれ自己紹介を願いたい。		

	<委員自己紹介>
	<事務局自己紹介>
金子課長	議題に入る前に議長、副議長の選出について、まずは議長の選出を委員の互選をお願いしたい。
中村委員	前任の廣川委員に議長をお願いしたい。また、副議長についても同じく前任の横山委員をお願いしたいがいかがか。
金子課長	ただ今中村委員から議長に廣川委員を、副議長には横山委員を推薦する意見があったが、いかがか。
	<一同拍手で了承>
金子課長	廣川委員に議長を、横山委員に副議長をそれぞれお願いしたい。兩名よりあいさつをしていただき、これからの議事については、廣川議長より進行していただきたい。
	<議長席、副議長席にそれぞれ移動>
廣川議長	<就任のあいさつ>
横山副議長	<就任のあいさつ>
廣川議長	では、次第に従って議題を進める。(1)「平成21年度生涯学習事業等の概要」について、事務局から説明を願いたい。
金子課長	説明が長くなるため、途中で質疑を挟む形で説明したい。
	生涯学習課の事業計画について、主なものを中心に資料に基づき説明する。
	生涯学習事業としては、社会教育委員会議、生涯学習啓発事業、成人式やボランティア養成講座などを予定しており、今年度の成人式は3月21日の春分のを予定している。ボランティア養成講座は3講座を予定しており、新しいものとしては、団塊の世代等社会参加促進事業等を予定している。第二中学校区公民館建設事業については初めての委員もいるため、配布資料に目を通していただきたい。
	芸術文化事業としては、美術展、音楽祭、錦織健テノールリサイタル、芸術鑑賞ツアーなどを予定しており、芸術鑑賞ツアーについては、日展や歌舞伎などの鑑賞を予定している。新しいものとしては、若者を対象とした音楽交流イベント「楽音祭」を開催を予定している。
	文化財事業としては、文化財めぐり、三条かぐら鑑賞会、縄文体験講座などを予定しており、新しいものとしては、中心市街地歴史的建造物調査があり、本町、八幡町の歴史的建築物を調査し利活用できる建築物について、まちづくりや景観に活用していくための基礎調査を行う。文化財総合調査については、文化遺産リストに記載されている物件の調査を行うもので、今年度は本成寺の二重の塔や浄水場の建物などの調査を予定している。

	生涯学習課の事業計画は以上である。
久住課長	<p>子育て支援課の事業計画について、資料に基づき説明する。</p> <p>家庭教育事業としては4つの事業を計画しており、1つ目が家庭教育講演会2つ目が幼児期子育て講座、3つ目が小学校就学时子育て講座、4つ目が中学校就学时子育て講座であり、子育て講座については、保護者が参加しやすい時期や行事等に併せ開催することとする。</p> <p>放課後子ども教室推進事業については8校で継続していたが、今年度は新たに裏館小学校と保内小学校の2校で開設を予定している。</p>
佐藤センター長	<p>青少年育成センターの事業計画について、資料に基づき生涯学習の観点から青少年教育、青少年健全育成活動を中心に説明する。</p> <p>青少年健全育成活動については、青少年健全育成市民会議と一体となった計画となっており、青少年ふれあい学習、親子ふれあい広場、モーニングフェスティバル、青少年のためのコンサートなどを予定しており、モーニングフェスティバルは要望の多い休耕田を使った、どろんこフェスティバルを企画している。</p>
	<横山委員途中退席>
廣川議長	ここまでで質疑等あれば発言を願いたい。
山田委員	縦割り行政の枠を超えた形での情報共有という意味合いで説明を受けたと解釈しているが、説明を受けて大まかな内容は理解できるが、実際に見ないとわからない点もあるため、重点事業については委員に対して案内をいただきたい。
金子課長	市の美術展などの大きな事業については従来から案内を出しているが、各種講座については非常に多くあるため逐一案内をすることはしていないが、提案いただいた団塊の世代向け講座などは案内をする。
阿部委員	まず、生涯学習事業について、企業・関係団体との連携事業について説明を願いたい。次に、放課後子ども教室推進事業について、今年度は新規開設が2校だけと、当初全校への開設を目指すと聞いていたが、全校への開設はいつ頃になるのか。最後に、放課後子ども教室の運営委員はどのような方が委員となっているのか。また、その委員は誰が推薦をしているのか教えていただきたい。
廣川議長	それぞれの内容について事務局よりお答えいただきたい。
小林係長	関係団体との連携は、例えば生涯学習課が市民部に移管されたことにより、市民窓口課が所管している消費者団体などと連携し、消費者教育を実施するようなイメージであり、企業との連携としては、銀行などと連携し金融関係の講座の開催などを想定したものである。
久住課長	放課後子ども教室推進事業について、平成17年度に月岡小学校に開設

	<p>し、平成 19 年度に 7 校を開設している。平成 19 年度に三条版放課後子どもプランを策定し、児童クラブと連携を図りながら学校を利用して実施することとしたが、児童クラブとの連携の中で、学校の中に児童クラブがある場合や、学校から離れた児童館に児童クラブを置いている場合など、児童クラブにも様々な形態があるため、まずは学校内に児童クラブのある学校で開設することとし、それ以外の学校については順次検討していくこととした。</p> <p>運営委員については、立ち上げ当初は地区の自治会長や民生委員などに声をかけて委員となってもらっていた。昨年協議会を立ち上げた際、様々な意見が出され、地区毎に運営委員を募る形をとっている。</p>
廣川議長	引き続き、事務局により各事業の説明を願いたい。
捧館長	<p>公民館の事業計画について、資料に基づき説明する。</p> <p>公民館事業は社会教育事業のほかに、現代的課題に向けた事業実施や、地域の拠点施設、貸し館業務など幅広い事業展開をしている。</p> <p>各公民館においては、成人教育や青少年教育、高齢者教育など基本的な事業区分を設け、それぞれの地域性を生かした事業を実施している。そのほか、栄公民館の事務室が農村環境改善センター内に移転し、同センターを拠点として活動している。また、下田公民館の使用料については、下田地区住民の利用については、従前どおりの取り扱いとなっている。</p>
大向館長	<p>図書館、歴史民俗産業資料館の事業計画について、資料に基づき説明する。</p> <p>図書館は生まれたばかりの子どもから高齢者まで幅広く活用してもらい生活がより豊かなものとなるような施設、事業展開を行う。</p> <p>読み聞かせボランティアや図書整理をしてもらうボランティア養成講座の実施、自動車文庫、障がい者向けサービスとしての資料の充実などを予定している。そのほか、指定管理者からの提案として、高齢化が進む中で三条の歴史が記憶から消えゆく中、三条の歴史を掘り起こし、図書資料としての整備を予定している。また、しっかりとした評価をしていくために、3月にアンケートを実施し、改善を行っていく。</p> <p>歴史民俗産業資料館事業は、地域の歴史に親んでもらうことを目的に常設スペースの展示品の説明に工夫を加えていく。また、文人研究会と連携した事業の実施、歴史講座などを予定している。</p>
羽賀館長	<p>諸橋轍次記念館の事業計画について、資料に基づき説明する。</p> <p>博士の学徳を新潟県・全国に広めることを目的とし、事業を計画した。</p> <p>例年実施している書初め展などのほか、諸橋博士ゆかりの地めぐり、諸橋博士の遺墨展、全国漢詩大会、漢詩講座などを予定している。漢詩講座については、漢字に対する関心が高まってきている中、クイズやパズルとい</p>

	ったものではなく、教養としての漢学を学ぶ機会の提供を予定している。
廣川議長	説明を受けて質疑があれば発言を願いたい。
山田委員	旧下田村の農業に根ざした無形文化財や古くからある用水路、“マブ（間歩）”といった農業土木遺産に触れていただきたい。そのほか、“盆踊り”や“虫送り”どの行事が残っており、このような昔からある行事にも着目していただきたい。
本山委員	諸橋博士について調べている中で、日本経済新聞に連載した「私の履歴書」の中で、「父が官立の新潟師範を卒業した」との記載があるが「新潟第一師範70年史」の中では卒業した記録が残っていないことから今一度調べなおしてみてもどうか。
長田委員	多くの講座を実施しているが、青少年に関する事業で、青年に対する事業が薄いと感じた。また、障がいを持った方が地域の中で健常者とともに活動し、より豊かな社会を作っていくという流れがあるが、障がい者が参加できるような事業を嵐南公民館では実施しているが、それ以外での事業の実施や、今後の展開についてお考えがあればお聞きしたい。
金子課長	青年とは何歳をさしているか。
長田委員	事業を実施しても集めにくい年代ではあるが、18歳程度から20歳代をさしている。
金子課長	自我の発達時期にある高校生などは社会教育あるいは公民館事業では集めにくい実態があるが、青少年育成センターの事業などで集めている。 次に、障がい者対象の事業については、今後の検討課題としたい。
捧館長	障がい者向けの事業について福祉課とも話し合いの場を持ったが、障がい者と健常者とが一緒に参加できる事業実施など今後の検討課題としたい。
阿部委員	歴史民俗産業資料館における名誉市民の作品展示について、現在利用されていない柴庁舎の議場への展示など、展示場所を検討いただきたい。次に特別展示について、様々な文人の作品が混在して展示されており、展示の工夫をしていただきたい。
金子課長	新市建設計画の中では、公民館施設の充実、図書館の充実に限定されており、今年度建設予定の第二中学校区公民館の建設で一定の整備がなされるものとされている。財政面での問題もあるが、資料館や芸術文化の関係の計画は長期的に考えていきたい。
本山委員	現在の図書館は暗くて狭いイメージがあり。図書館の移転は考えていないのか。
宗村部長	様々な市民からの要望があり、その中で、ごみ処理施設、し尿施設、斎場施設の3大事業に取り組んでおり、これらの取り組みが終わった段階で検討していきたい。

杉野委員	図書館の事業全体を見ると文系の企画が多く、理系の企画の検討もしていただきたい。
廣川議長	それでは（２）「委員の推薦」について、青少年育成センター運営委員については昨年度、中村委員にお願いしていたが、今年度も昨年度の状況から中村委員にお願いしてはどうか。
	<一同拍手で了承>
	<中村委員了承>
廣川議長	それでは（３）「中越地区教育委員連絡協議会代議員の推薦」について、こちらも昨年度の状況から横山委員にお願いしてはどうか。
	<一同拍手で了承>
廣川議長	横山委員へは私が責任を持って横山委員にお願いにあがる。
	<久住課長途中退席>
廣川議長	それでは（４）「社会教育団体等の補助金」について、事務局より説明を願いたい。
近藤課長補佐	<資料に基づき説明>
廣川議長	それでは、（５）「社会教育委員の研修」について、事務局より説明を願いたい。
近藤課長補佐	<資料に基づき説明>
廣川議長	それでは（６）「その他」について、何かあればお願いしたい。
金子課長	社会同和教育巡回研修会が今年度は６月３０日に中央公民館で開催される。この研修会については、社会教育の一分野でもある同和教育、人権教育の知識を深めていただく場として参加いただきたい。会議終了後参加申し込みを受け付ける。次に、６月２０日に開催を予定している音楽リサイタルについて、希望があれば併せて申し込みいただきたい。
廣川議長	全体を通して質疑等あれば発言願いたい。 無いようなので、以上をもって第１回社会教育委員会議を終了する。長時間にわたる熱心な議論に感謝する。

16:00閉会